

愛
が
駆
け
ぬ
け
る

「ベティ・ブルー／愛と激情の日々」

ジャン＝ユグ・アングラード第1回監督作品

裸足のトンカ

tonka

FLACH FILM présente JEAN-HUGUES ANGLADE • PAMERA SOO <<TONKA>> un film de JEAN-HUGUES ANGLADE
produit par JEAN-FRANÇOIS LEPETIT avec ALESSANDRO HABER • CHRISTIAN CHARMETANT
et avec la participation de MARISA BERENSON scénario et dialogue JEAN-HUGUES ANGLADE lumière et cadre FRANÇOIS CATONNE APC
son PIERRE LENOIR • ERIC TISSERAND • EMMANUELLE LABBÉ décors FRANÇOISE BENOIT-FRESCO
costumes MIMI LEMPICKA montage OLIVIER MAUFFROY
musique originale GABRIEL YARED éditions YAD MUSIC • MUSIC 2 • MUSIFLACH
une coproduction FLACH FILM • FRANCE 3 CINEMA • TONKA PRODUCTIONS • PFA FILMS SRL
avec la participation de CANAL+ • COFIMAGE 8 • STUDIO IMAGES 2 et du CENTRE DE LA CINEMATOGRAPHIE

ジャン＝ユグ・アングラード／パメラ・スー
アレクサンドロ・アベル／マリサ・ベレンソン

■1997年第10回東京国際映画祭ヤング・シネマ・コンペティション正式出品

監督／脚本：ジャン＝ユグ・アングラード

製作：ジャン＝フランソワ・ルプティ

撮影：フランソワ・カトンネ 音楽：ガブリエル・ヤレド(サウンドトラック：ピクチャーエンタテインメント)

1997年フランス／フラッシュ・フィルム・プロダクション作品

配給：アスミック＝パルコ    





フランスを代表する俳優
ジャン＝ユグ・アングラードが監督に初挑戦。
挫折したスプリンターと
運命の女トンカの鮮烈なラヴ・ストーリー。

裸足のトンカ

tonka

監督/脚本:ジャン＝ユグ・アングラード

製作:ジャン＝フランソワ・ルプティ


撮影:フランソワ・カトネ 音楽:ガブリエル・ヤレド(サウンドトラック:ピクチャーエンタテインメント)

出演:ジャン＝ユグ・アングラード「ベティ・ブルー/愛と激情の日々」「ニキータ」

パメラ・スー/アレクサンドロ・アベル/マリサ・ベレンسن

■1997年第10回東京国際映画祭ヤング・シネマ・コンペティション正式出品

1997年フランス/フランス・フィルム・プロダクション作品/カラー/ドルビー・ステレオSR/ヴィスタサイズ/1時間53分

日本語字幕:古田由紀子/配給:アズミック=パルコ 

「ベティ・ブルー/愛と激情の日々」「ニキータ」で今やスーパースターとなったジャン＝ユグ・アングラードが「裸足のトンカ」で監督デビューを果たした。かねてから演出に意欲を燃やしていた彼は、その瑞々しい感性とオリジナリティあふれる映像によって新しい才能を開花させている。構想期間5年、自ら脚本を執筆、監督に初挑戦し、主演もつとめた意欲作である。

「名前は何?」「トンカ…」

世界第4位の記録を持つスプリンターは記録の伸び悩みに選手生命の限界を感じていた。そんなある日、外国での競技会を終えて空港からの帰り道、高速道路の脇を裸足で駆けぬげる女性を見かける。彼女の名はトンカ。その「走り」こそ彼の理想そのものだった。運命的な出会いから、彼女に陸上競技の基礎を教えることになるスプリンター。走ることへの共通の情熱は、やがて2人を愛へと導いていく。競技経験のなかったトンカも、走る喜びを見出したかと思えたのだが…。



運命の出会い、駆けぬげる想い

トンカの天性の才能を育てようとするスプリンター。彼の期待に応えるために、初めてスパイクを履くトンカ。偶然の出会い、二人に自分の存在理由を見出すきっかけを与える。「裸足のトンカ」では、真摯に魅かれあう二人の姿が優しい視点で描かれている。互いを必要とする二人のプリミティブな愛情は、衝撃的なクライマックスさえ再生へと昇華してくれる。その姿は見るものの心に爽やかな感動を残すことだろう。



新しいヒロイン「トンカ」の誕生

曇り空にぼっかりと浮かぶココ・コーラの缶の広告塔、空港や高速道路の広々とした背景、どこか現実離れた詩情あふれるカットの積み重ねの中、裸足で駆けぬげるトンカのキャラクターは、画面いっぱい生き生きとしたリズムと躍動感を映し出す。トンカ役にはオーディションで見い出され、実生活でもジャン＝ユグのパートナーとなり話題を呼んだパメラ・スー。野生動物のようなしなやかな肢体と美しいフォームで好演している。スプリンターをいたわりつつも叱咤激励して再び大空へと飛び立たせる運命の女トンカ像は、パメラ・スー自身のもつ強烈な個性とも重なって、生命力あふれる新たなミューズ像となった。



フランス映画界を代表するキャスト&スタッフ

ジャン＝ユグ・アングラードの初監督作品に厚い友情のエールを送るのは実力あるメンバー達。傷ついたスプリンターを支え続けるコーチ役をアレクサンドロ・アベルが演じるほか、「ラスト・エンベラー」の中国系俳優ウー・ハイ、「バリー・リンドン」のマリサ・ベレンسنら実力派俳優が脇を固めている。音楽監督には「ベティ・ブルー/愛と激情の日々」以来の友人ガブリエル・ヤレド。優しくやるせないテーマを、独特の叙情的な旋律によって見事に表現している。撮影は「インドシナ」のフランソワ・カトネ、編集に「グラン・ブルー・インテグラル」「ニキータ」のオリヴィエ・モフロワ、美術監督に「レオン」のほかクロード・シャポル作品常連のフランソワ・ブノワ＝フレスコと、現代のフランス映画界を代表するキャスト&スタッフが結集している。



5月23日(土)より愛と感動のロードショー!!

特別鑑賞券¥1,500絶賛発売中(当日:一般¥1,800/学生¥1,500)

■スペース パート3及び渋谷バルコ パート1・1Fインフォメーションのみ

ジャン＝ユグ・アングラードサイン入り特製ポストカード付き

PARCO
SPACE PART 3
渋谷バルコ パート3・8F TEL.03-3477-5905
上映時間 12:10 2:30 4:50 7:10